ＣＵＴ（2011）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 120分
初公開日 2011/12/17
公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】
映画のために死ね

【解説】
ＮＹを拠点に活動するイラン人監督アミール・ナデリが、日本を舞台に日本人俳優を起用して撮り上げた異色作。売れない映画監督が、借金返済のために殴られ屋として金を稼ぐ姿をあふれる映画愛とともに描き出す。主演は「真木栗ノ穴」「サヨナライツカ」の西島秀俊。共演に常盤貴子、菅田俊、でんでん。売れない映画監督の秀二は、いつも兄からお金を借りて映画を撮っていたが、その兄が借金のトラブルで死んでしまう。兄が秀二のためにヤクザから金を借りていたことを知り、残った借金を返すためにヤクザ相手に殴られ屋をすることになる秀二だったが…。

【クレジット】

監督	アミール・ナデリ	Amir Naderi	
プロデューサー	エリック・ニアリ	Eric Nyari	
	エンギン・イェニドゥンヤ		
	レジス・アルノー		
脚本	アミール・ナデリ	Amir Naderi	
	アボウ・ファルマン		
共同脚本	青山真治		
	田澤裕一		
撮影	橋本桂二		
特殊メイク	梅沢壮一		
美術	磯見俊裕		
照明	石田健司		
録音	小川武		
サウンドエディタ	横山昌吾		
助監督	田澤裕一		
出演	西島秀俊		秀二
	常盤貴子	Takako Tokiwa	陽子
	菅田俊	Shun Sugata	正木
	でんでん		高垣
	鈴木卓爾		ナカミチ
	笹野高史		ヒロシ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.